

感染症発生状況

令和4年7月6日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和4年6月27日（月）～7月1日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は 2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 262名 【職員】 6名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 52名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状別：熱（110名）、咳・鼻水（42名）、下痢・腹痛（40名）、嘔気・嘔吐（22名）、
発疹（6名）、充血（目やに）（5名）

疾病別：気管支炎・肺炎（4名）、流行性角結膜炎（4名）、突発性発疹症（3名）、
胃腸炎（3名）

【職員】症状別：下痢・腹痛（3名）、嘔気・嘔吐（1名）、その他（2名）

疾患別：咽頭結膜熱（プール熱）（1名）

新型コロナウイルス感染症以外は落ち着いているようです。

【症状別の発生状況】

気管支炎・肺炎 玉山地区で増加しました。

流行性角結膜炎 厨川地区、都南地区で増加しました。

突発性発疹症 河北地区で減少しました。

胃腸炎 河北地区で増加しました。河南地区、都南地区で減少しました。

【県の状況（6/20～6/26）】

感染性胃腸炎は、サポウイルスによる集団感染事例が奥州地区の幼稚園及び宮古地区の保育所で、ノロウイルス及びサポウイルスによる同事例が一関地区のこども園で発生しました。胃腸炎ウイルスは消毒用アルコールが効きにくく、調理前と食事前、用便後の石けんと流水による手洗いが重要です。患者の吐物や便は、使い捨て手袋とマスクを着用して塩素系薬剤で処理しましょう。

咽頭結膜熱、手足口病及びヘルパンギーナは夏季に小児を中心に流行する感染症で、今後流行することが予想されます。石けんと流水による手洗いをしっかり行い、タオルの共用を避けることが大切です。

新型コロナウイルス感染症は、この週の新規患者報告数は486人でした。前週比で333人減となります。手指衛生や換気などの基本的な感染対策は継続し、マスク着用は会話の有無、周りの人との距離、屋内か屋外かなど場面に応じた使い分けをしましょう。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryou/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】